

# 農地保全に家族で話し合いを 羽曳野市農委で相続対策研修

羽曳野市農業委員会(奥野晋也会長)は6月6日、同市役所で研修会を実施。農業委員・推進委員など24人が出席した。当日は全国農業会議所の専門相談員が「農家のために必要な相続対策」と題して研修した。研修では、原

相談員がこれまで対応してきた実際の相続の事例を紹介。均分相続により地域の中心的な担い手の経営農地面積が激減した事例などを通じ、事前に家族で話し合い、家・地域に農地を残していくことの重要性などを周知した。あわせて、相続税等納税猶予制度は、農家の最大の相続対策であり、適用に向けても円満な相続対策が必要であるとして、制度の内容を説明した。

(沼田)

## 新会員紹介

岬町 茂野 憲一 会長  
学識経験・池宮 理恵 氏

岬町農業委員会は6月3日会長に茂野憲一氏を選出。

同氏は申し出により定款第6条第4項第1号による会員(農業委員会会長)として農業会議の会員に就任。



茂野憲一 会長

また、全国農業協同組合連合会大阪府本部副本部長の池宮理恵氏が定款第6条第4項第2号による会員(学識経験者)として大阪府農業会議の会員に就任した。同氏の就任は、5月20日に開催した第52回理事会において承認された。また、6月17日開催の第53回臨時理事会で常設審議委員に選任され、就任となった。



池宮理恵 氏



相続税等納税猶予制度のしくみを分かりやすく説明

## 第99回常設審議委員会

### 1件の回答保留し現地調査決定

農業会議は6月20日、第99回常設審議委員会を大阪市内・JAバンク大阪信連事務センターで開いた。

第1号議案の農地法第4条及び第5条の規定に基づく意見聴取に回答する件

(高槻市、能勢町、箕面市、和泉市、貝塚市、泉佐野市、堺市、河南町、富田林市、河内長野市、大阪狭山市(駐車場1件)、八尾市農業委員会会長) 16件(1万2826平方メートル)を許可や

むを得ないと認め、回答すること並びに、大阪狭山市の3982平方メートルの露天資材置場については、利用計画等の確認が必要であるため回答を保留し現地調査を実施することを議決した。

#### 【第1号議案】

件数	面積(平方メートル)
第4条	2
第5条	15
合計	17
面積(平方メートル)	
第4条	1098
第5条	1万5710
合計	1万6808
農地区別件数は、3種農地	
8件、2種農地	9件

## 泉北・豊能で 地区連総会を開催

6月中、府内各地で農委地区連の総会が開かれた。農業会議からは、農業情勢と農業委員会組織の課題について報告した。概要は次のとおり。(①開催日、②開催場所、③農業会議事務局出席者)。

- 泉北地区農委連合会(会長・北島政夫泉大津市農委会長)
- ①6月14日、②泉大津市役所、
- ③北川専務理事兼事務局長
- 豊能地区農委連合会(会長・辻博美豊中市農委会長)

## 農業委員会業務担当者会議

### 6年度業務の重点事項を説明

農業会議は6月4日、大阪市内・JAバンク大阪信連事務センターで農業委員会業務担当者会議を開き、38人が出席した。会議では食料・農業・農村基本法改正に伴って食料・農業・農村基本計画が見直されることや、年度内に地域計画を策定しなければならない情勢を報告し

た。このような農業・農業委員会をめぐる情勢や各地域の状況を踏まえたうえで、市町村長への農地利用最適化に向けた意見提出など、適切な対応をとるよう呼び掛けた。

- ①6月24日、②池田市役所、
- ③北川専務理事兼事務局長

また、個別事業では、農地法業務の適正執行に向けた大阪府・大阪府農業委員会職員協議会との連携や、農業会議設立70周年記念農業委員会大会の開催などについて説明した。